



地域を応援！  
お客様の声をカタチにしたユニフォーム

# 株式会社ささや



## 株式会社ささや

長崎県長崎市川口町6-29  
TEL/095-844-6161  
FAX/095-846-2357  
HP/https://sasaya6161.co.jp/  
MAIL/info@sasaya6161.co.jp

代表取締役/笹本強志  
設立/1939年5月23日  
資本金/25,000,000  
業種/繊維・衣服等卸売業  
従業員数/12名



昭和14年創業。創業当時はシャツや体操服、鳶職のタンクズボンなどの縫製を行っていたが、昭和40年代に入り、制服やユニフォームなどを手掛けるように。現在は事務服、作業服、白衣、看護服、介護服など各種ユニフォームはもちろん、オーダードレスも受注している。地域密着型で、年間の取引先は約1500社。近年は女性スタッフの、人と人の絆を大切にしている営業で、1年に200社ずつ増加している。

### 事業のテーマ

## 先端機器導入による、生産力向上、顧客ニーズ及び市場開拓

### 事業のきっかけ

当社は短納期や小ロット注文への対応ができていないという課題を抱えていた。小規模の商店などからの短納期の急な依頼、長年の顧客からの急な依頼に対応できず、年間で500万ほどの損失があった。また近年の売上増により、納期の想定外の遅れを補うために加工外注することもあり、完全内製化体制が崩れていた。

問題の解決のためには加工部門の生産能力を上げていくことが不可欠。加工部門には縫製業務、刺繍業務、プリント業務がある。それぞれに専任の担当者をおいて処理してきたが、これにより業務の属人化が生じていた。

### 事業内容・成果

今回導入したのは企業ユニフォームなどへロゴ、社名などを刺繍する「12色2頭式刺繍機シリンダー機」、衣類へのプリント原稿出力を行う「インクジェットプリント機」、熱圧着による衣類へのプリント転写を行う「手動プレス機」。これら先端機器を導入することで、作業の正確性やスピードがアップした上、それぞれのスタッフが特定の業務のみを行うのではなく、いくつかの作業を兼務できるようになり、業務の幅が広がった。ほぼ外注に出すこともなくなり、完全内製化が確立したことは大きな成果であった。

### 今後の展望

今後はデザイン性を高めるためにも、新たなソフトを導入したい。また現在は取引先のほとんどが法人であるが、これからは信頼関係を大切にしたい当社ならではの営業力で、自治会や保護者会など個人のグループも開拓していきたいと考えている。

### ものづくり補助金活用



短納期の要望に応えられるようになった。  
さらに完全内製化が実現した!